

★秋田県における高病原性鳥インフルエンザ発生に係る疫学調査チームの現地調査結果について

◇秋田県発生事例の疫学調査では次のことが確認されました

- 1 農場周辺環境の野鳥等の生息状況
 - ・農場外隣接地にため池がある。農場周囲でサギ類や白鳥類が確認されている。
 - ・農場内ではタヌキ、ネズミ、カラス、スズメ、ネコが見かけられていた。
- 2 農場敷地内（鶏舎間）に水場が存在
- 3 鶏舎へのネズミ等の野生動物の侵入の跡
- 4 堆肥置場の防鳥ネットの破損等

また、秋田県の事例はH5N8亜型と判明しました（令和2年度シーズンの国内発生52事例と同型）。

★鹿児島県出水市の環境材料(水)からH5亜型の高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出！

採取日：11月8日

検体：環境材料（水鳥の糞便が落ちていたねぐら等の水）

国内家きん1例目
秋田県（採卵鶏）
高病原性H5N8

北海道旭川市
野鳥（マガモ）
低病原性H5

鹿児島県出水市
水：高病原性H5



<特に以下の予防対策の点検・確認を再度お願いします>

- ・飼養する家きんの異状の有無の確認と異状家きん発生時の早期通報の徹底
 - ・防鳥ネット・壁・金網等の破損箇所の再確認と修繕
 - ・ウイルスの人・車両又は野鳥を含む野生動物を介した農場及び家きん舎内への侵入防止対策を徹底
- ⇒ 特に、農場内に野生動物が近づく可能性のある水場がある場合には忌避テープや水抜き等の野鳥飛来防止対策を行う！
- ・農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底

農場の近隣に池や沼等がある場合は、特に注意してください

県北家畜保健衛生所 那須塩原市千本松 800-3
TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825 携帯:090-7205-1826（夜間・休日）
間違い電話が散見されます。間違いのないようお願いします。